

# 特別講演会

## パレスチナ占領 50 年を アミラ・ハスと考える

日時：9月14日(木) 18時30分～20時30分

会場：沖縄キリスト教学院シャローム会館

パレスチナ占領 50 年の今年 9 月、占領地報道の第一人者として世界に知られるイスラエル人ジャーナリスト、アミラ・ハス氏が来沖します。ハス氏はイスラエルの有力紙『ハアレツ』の占領地特派員として、1993 年のオスロ合意直後からガザ地区やヨルダン川西岸地区に定住し、現地から占領の実態を伝え続けてきました。その記事はイスラエル内外で大きな反響を呼び、「国際ギレルモ・カノ世界報道自由賞」「国境なき報道者賞」など数々の国際賞を受賞しました。

そのハス氏が沖縄を訪ね、取材と講演をします。占領 50 年のパレスチナと米軍に支配される沖縄との接点を探ります。また、講演会ではハス氏来日実行委員会の代表でジャーナリストの土井敏邦氏から、パレスチナ占領の現状について映像を用いて紹介して下さいます。



### 【講師】 アミラ・ハス氏

1956 年エルサレム生まれ。両親はホロコーストの生存者。  
1993 年から『ハアレツ』の占領地特派員としてガザ地区に、  
1997 年からはヨルダン川西岸地区に住んで報道し続けている。  
一部のイスラエル国民からは「祖国への裏切者」と呼ばれて脅迫されたり、歯に衣着せず批判するパレスチナ自治政府やハマス政権からも追放や脅迫を受けてきた。

#### アミラ・ハス氏来日実行委員会

土井敏邦(代表・ジャーナリスト)  
臼杵陽(日本女子大学教授)  
長沢栄治(東京大学教授)  
岡真理(京都大学教授)  
金井創(沖縄キリスト教平和研究所)  
小島浩介(公立高校教諭)  
鈴木啓之(「パレスチナ記録の会」)  
白川優子(国境なき医師団)

講演会主催：沖縄キリスト教学院 沖縄キリスト教平和研究所

共催：日本キリスト教団沖縄教区宣教部、沖縄 YWCA

【問い合わせ先】沖縄キリスト教平和研究所

☎098-946-1279 FAX 098-946-1312

E-mail : [ocpi@ocjc.ac.jp](mailto:ocpi@ocjc.ac.jp)

**入場無料**